

仕事人のアイテム紹介

『アイテム名：なあぜ？なあぜ？企画課のデザインの秘密！』 VOL.017



趣味は旅行！お金を貯めて、好きなアーティストのライブに行くのが好きです。

『なにわ男子』が好きでライブに行っています。

最近『FRUITS ZIPPER』が好きで、今年はこの2つのグループのライブに行くのが夢です！

☆☆☆POINT☆☆☆ アイテムは“スケッチブックとペン”

小向さんは、役場の長期インターンシップに参加し、1年間、企画課の業務を担いました。企画課では、ひとみの里トレーラーハウスの看板デザインや、ふるさと納税の返礼品PR広告の作成等、沢山のデザインを作成して貢献してきました。小向さんは、デザインを考える際に、まずは、スケッチブックにラフスケッチを描いて、構図を考えるようにしているのだそうです！



ラフスケッチ



デザイン作成



インターンシップを振り返り、 成果報告会を終えて…

受け入れてくださった課の皆さんや、業務を行うなかでサポートしてくださった職員の皆さんへ感謝の気持ちです。成果報告でいただいた質問や意見から得た新たな視点を今後に生かしていきたいです！

これからの目標

役場での活動を通じて、業務から知識やスキルを得られただけでなく、村の魅力やあたたかさを知ることができました。

私は4月から大学4年生となり、就職活動を控え、これからの進路を考えているところです。ここで学んだことを生かしながら将来、自分にできる形で地域に貢献したいです。

撮影協力者：東通村インターン生 小向 瑠菜

当コーナーでは、撮影協力者を募集しています。自慢の相棒と載ってみませんか？

今日の『ひがしどおり小話』

No.25 上田代の湧き水をご紹介します

東通村には各地区で古くから大切にされてきた泉や湧き水が存在し、村教育委員会資料によると、村内には48の湧水があるとされ、環境省の湧水保全ポータルサイトに登録されています。

今回は、その中の1つとして、上田代地区の小目名沢地内にある湧き水「湯沢の薬師様」をご紹介します！

この湧き水は、集落の中心部から、旧蒲野沢道路である山道を西側へ800mほど進んだ先に位置し、杉の木が立ち並ぶ土手を下りたところに、薬師小祠があり、中には“薬師如来”と刻まれた石碑が祀られています。

薬師様は「目の神様」として信仰され、そのすぐ裏手にある落葉樹ハクウンボクの根元から湧き出る水を「湯沢の薬師様」と呼び「この湧き水は薬師様の霊泉で大変ありがたい」と古くから地域の方々に親しまれてきました。

上田代地区では、今でもお堂の管理、供物やオシトギ餅を捧げて、安全祈願、拝礼をしてこの湧き水を大切に守っています。



薬師小祠



薬師小祠の中の薬師様



湧水を溜める水槽